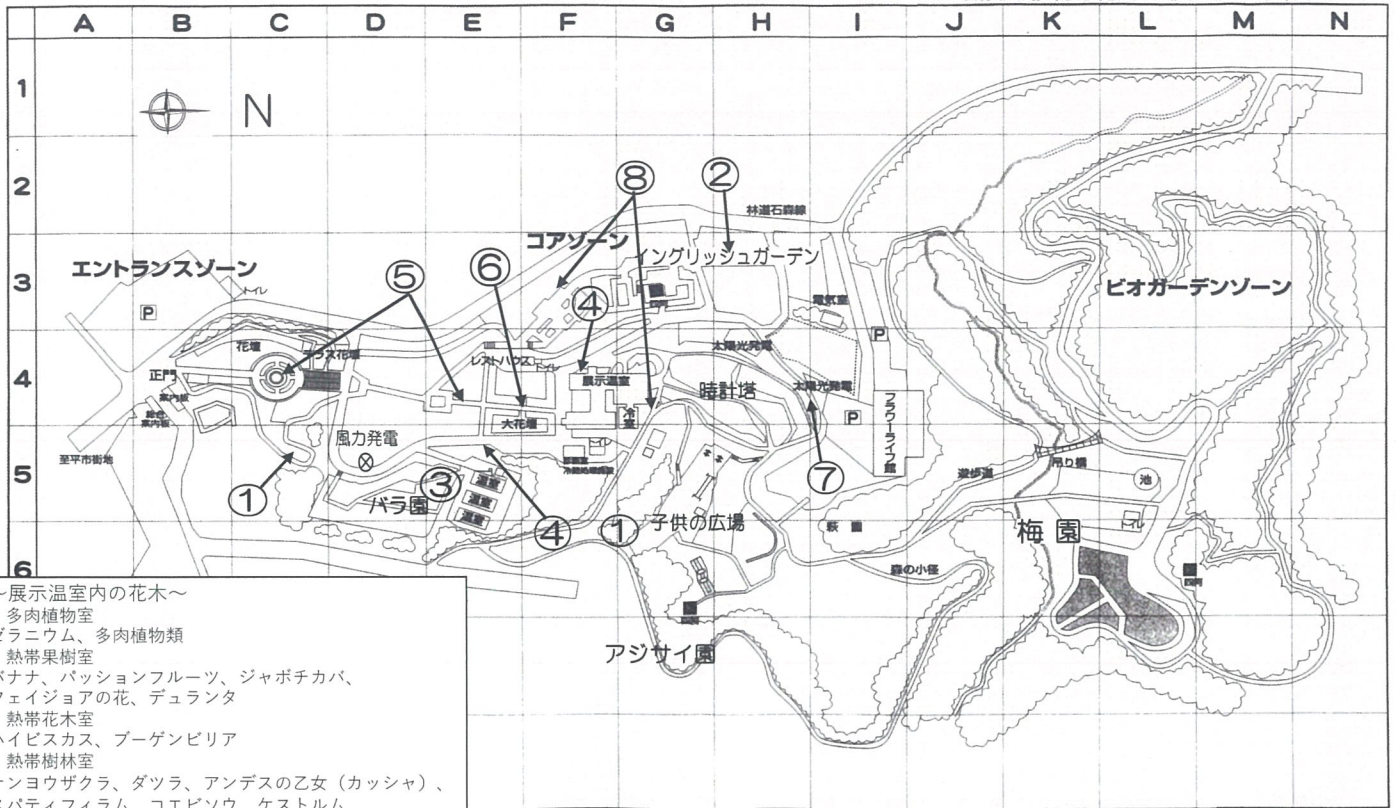


フラワーセンター【6月の花】

2020年度 6月26日更新

※園内の植物の盗難が相次いでいます。

園内の植物は絶対にとらないでください。



～展示温室内の花木～
 ・多肉植物室
 ゼラニウム、多肉植物類
 ・熱帯果樹室
 バナナ、パッションフルーツ、ジャボチカバ、
 フェイジョアの花、デュランタ
 ・熱帯花木室
 ハイビスカス、ブーゲンビリア
 ・熱帯樹林室
 ナンヨウザクラ、ダツラ、アンデスの乙女(カッシャ)、
 スパティフィラム、コエビソウ、ケストルム

①アジサイ (正門スロープ通路沿い・アジサイ園他)



ユキノシタ科 落葉低木 原産：日本
 6～7月にピンク、白、紫、青などの花を咲かせます。一般に花と言われている部分は装飾花で、本来の花はその中心部で小さく目立ちません。花の色は、土壌が酸性なら青、アルカリ性なら赤の花が咲くと言われています。

②ラベンダー (イングリッシュガーデン)



シソ科 常緑低木 原産：地中海沿岸
 数あるハーブのなかでも最も人気の高いのがラベンダーです。鮮やかな紫色と心地よい香りが魅力のハーブです。木本性ですが、草花として扱われることが多く、花壇の植え込みやコンテナ栽培などで楽しまれています。

③バラ (風力発電の東側バラ園)



バラ科 落葉低木 原産：北半球各地
 “花の女王”として絶大な人気を誇るバラは、花の美しさ、香りの豊かさで、その名にふさわしい風格と気品があります。日本の自生種、イノバラやサンショウバラなどは、優秀な交配親として重要視されている種類です。

④ヘメロカリス (風力東側通路・展示温室外西側他)



ユリ科 多年草 原産：園芸品種(東南アジア)
 日本原産のキスゲなどから欧米で改良されたとても丈夫な花です。形よくきれいに咲いた花は日本一ですが、花時が長く次々と咲かせてくれます。

⑤ポーチュラカ (マツバボタン) (風力の西側花壇・時計塔他)



スベリヒユ科 一年草 原産：南アメリカ
 真夏の強い日ざしの中でも元気に咲くマツバボタン。茎が這うように広がり、枝分かれしながら咲き続けます。花壇やコンテナはもちろん、砂利道のわきや敷石の間などの乾きやすいところでもよく育ちます。

⑥ベゴニア (大花壇)



シュウカイドウ科 多年草(一年草扱い) 原産：熱帯、亜熱帯地域
 多年草中では多肉質な木質になる茎をもつ品種もあります。なかでも四季咲きベゴニアはベゴニア・センパフローレンスともいい、ブラジル原産のほぼ周年開花する品種を掛け合わせられた園芸品種群です。花色は白・ピンク・赤などがありハート形の花弁が愛らしく人気があります。

⑦タイサンボク (フラワーライフ館前駐車場脇の園路沿い)



モクレン科 常緑高木 原産：アメリカ
 6月頃に花径15cmほどの白い花を咲かせ、高さは10～20mくらいになります。漢字で「泰山木」と書くので中国原産のイメージがありますが、実は原産地はアメリカです。花も大きいですが葉も大きく、20cmくらいあります。

⑧ヒペリカム (イングリッシュガーデン・展示温室外北側)



オトギリソウ科 原産：中央アジア～地中海沿岸
 一年草から多年草、低木まで、その形態は多岐に渡りますが、観賞用として栽培されるのは美しい花を咲かせる低木です。花期になると、伸びた枝先に、鮮やかな黄色の花を咲かせます。花は径3～7cm程度で5枚の花弁を持ち、多数ある雄しべが特徴的です。